

令和8年9月議会上程議案の概要について

令和8年8月25日

1. 健全化判断比率の報告について ————— 議案書 9 ページ

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和7年度	—	—	7.2%	—
令和6年度	—	—	7.1%	—
令和5年度	—	—	7.6%	8.7%

2. 資金不足比率の報告について ————— 議案書 11 ページ

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
水道事業会計	—	—	—
下水道事業会計	—	—	—

3. 令和8年度一般会計補正予算(第5号) ————— 議案書別冊

(1) 補正予算総額 ————— 2,175,226千円の増額

テーマ 「 はぐくむ未来 × 地域魅力創出予算 」

和歌 「 たえまなく 市民の暮らし 支えつつ 芽吹く光を 未来へつなぐ 」

(2) 物価高騰対策

① 『 さのぼ 10,000 ポイントの付与 』

まちの活性課(072-469-3131)

物価高騰対策支援事業(まちの活性課) 予算額 877,847 千円 — 議案書別冊 16・17 ページ

・6年ぶりのふるさと納税日本一奪還を記念した市独自施策として、食料品等の物価高騰の影響を受ける市民に対し、市民1人当たり10,000ポイントの地域ポイント「さのぼ」を付与するための経費を計上するもの

＜地域経済振興基金＞

対 象 : さのぼカードを保有する市内在住者(8万6,300人)

基 準 日 : 令和8年12月1日(新規作成者は令和8年11月末日申請分まで)

付与時期 : 令和9年1月以降順次

② 『 海外渡航奨励助成金の追加 』

国際交流課(内2321)

国際交流推進事業 予算額 200,000 千円 — 議案書別冊 12・13 ページ

・国際化や多文化共生社会の実現に向け、多くの市民に外国の文化や習慣に触れ、異文化理解を深めてもらうことを目的に、関西国際空港から海外渡航した市民の費用の一部を助成しているが、当初の想定を上回る申請が見込まれることから、必要な経費を追加計上するもの

＜国際交流振興基金＞

- ③ 『 市内企業へのサイバーセキュリティ補助 』 おもてなし課(072-447-8126)
企業版ふるさと応援寄附金事業 予算額 3,000 千円 ― 議案書別冊 12・13 ページ
・近年、企業や医療機関を狙ったサイバー攻撃が高度化し、情報漏えいなどのリスクが増大しているなか、こ
うした被害を未然に防ぎ、地域企業の事業継続を支援するため、企業版ふるさと納税を活用し、市内の中小
企業に対して、サイバーセキュリティ対策に要する費用を補助するための経費を計上するもの

＜まちづくり推進寄附金＞

対 象 : 市内に事業所を有する中小企業
補 助 率 : サイバーセキュリティ対策に係る費用の 1/2
補助上限 : 500 千円

- ④ 『 福祉共済サービスセンター補助金の拡充 』 まちの活性課(072-469-3131)
勤労者福祉共済サービスセンター事業 予算額 10,000 千円 ― 議案書別冊 14・15 ページ
・物価高の影響を踏まえ、福祉共済サービスセンターが提供する中小企業等への福利厚生サービスの充実を
図り、事業所の振興及び地域社会の活性化に寄与するため、福祉共済サービスセンターへの補助金を追加
計上するもの

＜地域経済振興基金＞

- ⑤ 『 塾代等助成の認定基準を拡充 』 学校教育課(内 2331)
泉佐野市の未来を創る教育事業 予算額 2,640 千円 ― 議案書別冊 16・17 ページ
・物価高の影響を受ける生活保護基準の 2.5 倍以下の世帯に対し、習い事・塾代の助成をより拡充して実施
するための経費を計上するもの

＜教育振興基金＞

認 定 基 準 : 世帯総所得額が生活保護基準の 2.22 倍以下 → 2.5 倍以下
対 象 : 住民基本台帳登録世帯・当市居住の小学 5 年生～中学 3 年生
助 成 期 間 : 令和 8 年 10 月～
上 限 金 額 : 月額 5,000 円/人
助 成 対 象 : 学習塾、フリースクール、文化・スポーツ教室等

(3) 地域魅力創出

- ① 『 深夜バス運行支援 』 政策推進課(内 2222)
まちづくり推進事業 予算額 4,200 千円 ― 議案書別冊 12・13 ページ
・深夜帯における関空と泉佐野市域を結ぶ深夜空港バスについて、終電後の移動手段や緊急時のバックアッ
プ機能として必要性が高いことから、空港の玄関都市として、運行を支援するための経費を計上するもの

＜公共施設整備等基金＞

- ② 『 地域総合整備資金貸付金(ふるさと融資) 』 政策推進課(内 2222)
まちづくり推進事業 予算額 403,000 千円 ― 議案書別冊 12・13 ページ
・金融機関等と共同して地域振興に資する民間事業活動等を支援し、魅力ある地域づくりの推進に寄与す
るために、一般財団法人地域総合整備財団の支援を得て、民間事業者の施設整備に対して無利子資金の貸
付を実施するための経費を計上するもの

＜地域総合整備資金貸付債＞

- ③ 『 トップアスリート等育成拠点支援の実施 』 おもてなし課(072-447-8126)
 成長戦略事業 予算額 10,000 千円 ― 議案書別冊 12・13 ページ
 ・スケートリンクを核としたまちづくりを推進する中、関空アイスアリーナを拠点として、日本スケート連盟が実施する選手強化事業を支援し、新たなトップアスリートの輩出と関空アイスアリーナの利用促進につなげるための経費を計上するもの <公共施設整備等基金>
 要件 : ① ナショナルトレーニング制度に基づく強化拠点であること
 ② 世界最高水準の指導者を新たに招聘し、指導にあたること
 ③ 指導対象は、既代表選手ではなく、新たに発掘し、育成すること
 対象 : 要件に基づいて利用される施設利用料
 補助上限 : 10,000 千円
- ④ 『 移住支援金の申請期間拡充 』 おもてなし課(072-447-8126)
 移住・定住促進事業 予算額 27,200 千円 ― 議案書別冊 12・13 ページ
 ・近畿2府4県以外からの移住・定住を促進し、市内企業等における人手不足や地域の担い手不足の解消を図るため、市内での就業、起業等をした方への移住支援金について、申請期間を拡充して交付するための経費を計上するもの <魅力創造発信基金>
 交付要件 : 近畿2府4県以外からの当市への移住、かつ当市内で就業した者
 申請期間 : 転入後3ヵ月以上「1年以内」⇒「5年以内」
 支給年額 : 200 千円/人、世帯員1人につき100 千円加算
- ⑤ 『 (仮称)日本遺産ミュージアムの整備 』 文化財課(072-447-6766)
 史跡日根荘遺跡整備事業 予算額 18,300 千円 ― 議案書別冊 16・17 ページ
 ・江戸時代の有名な画家・日根対山の作品が描かれている北庄司邸を、「(仮称)日本遺産ミュージアム」として整備し、本市が有する3つの日本遺産を現地で学び体験できる拠点として保存・活用を図るための経費を計上するもの <教育振興基金>
 ・基本設計、実施設計策定支援業務委託

(4) その他施設設備整備

- ① 『 乳児院の設置 』 こども家庭課(内 2371)
 乳児院整備事業 予算額 7,430 千円 ― 議案書別冊 14・15 ページ
 ・令和9年度中に実施予定の「赤ちゃんいのちのバトン及び内密出産」により、受入れたこどもの社会的養育体制を早期に整備するため、市内の既存施設を改修して乳児院を新設するための経費及び中長期的な受入れ体制整備計画を立てるための経費を計上するもの <ふるさと応援寄附金>
 ・乳児院改修実施設計業務委託 3,000 千円 (令和9年度債務負担行為 7,000 千円)
 ・乳児院整備基本構想策定業務委託 4,430 千円 (令和9年度債務負担行為 10,340 千円)
- ② 『 (仮称)鉄道公園トイレ整備 』 道路公園課(内 2211)
 (仮称)鉄道公園整備事業 予算額 50,500 千円 ― 議案書別冊 16・17 ページ
 ・昭和47年に共用開始し、遊具が老朽化した「子供交通公園」を「(仮称)鉄道公園」として再整備するにあたり、利用者が安心して長時間滞在できるよう、トイレを整備するための経費を計上するもの

③ 『避難所備品整備』

地域防災課(内 2291)

避難所防災倉庫整備事業 予算額 36,500 千円 — 議案書別冊 16・17 ページ

- ・令和 6 年能登半島地震や令和 8 年熊本地震で長期断水が避難所の入浴・手洗い等の生活用水確保や衛生環境に大きな影響を及ぼしていることを踏まえ、少量の水を循環利用できる循環型シャワー及び循環型手洗いスタンドを整備するための経費を計上するもの

＜緊急防災・減災事業債＞

④ 『大木地区防火水槽整備』

地域防災課(内 2291)

消防設備整備事業 予算額 6,270 千円 — 議案書別冊 16・17 ページ

- ・重要文化的景観に指定された長福寺跡(大木地区)周辺に防火水槽を整備し、火災発生時の初期消火に必要な水を確保することで、貴重な文化財や農村・森林景観を火災から保護し、防災機能の向上を図るための経費を計上するもの

＜災害セーフティ基金＞

⑤ 『日根野小学校運動場整備』

教育総務課(内 2341)

日根野小学校整備事業 予算額 5,000 千円 — 議案書別冊 18・19 ページ

- ・近年の児童数の増加に伴い、運動場面積が学校設置基準を下回り、児童の安全な教育活動の確保が課題となっているため、隣接地を取得して運動場を拡幅するための経費を計上するもの

- ・用地測量業務委託 4,000 千円

- ・用地鑑定業務委託 1,000 千円

4. 令和7年度一般会計 他8会計の決算認定 — 議案書 39～55 ページ

○令和7年度 普通会計の決算状況 — 別冊「泉佐野市の決算概要」 44 ページ

- ・実 質 収 支 : 2 億 3,739 万 3 千円の黒字 (前年度比 9,322 万円の減)
- ・地方債現在高 : 552 億 593 万 2 千円 (前年度比 2 億 5,854 万 1 千円の減)
- ・積立金現在高 : 223 億 2,307 万円 (前年度比 15 億 1,696 万 4 千円の増)